

岩手県ピアノ音楽協会 奥州支部
ミニコンサート100回記念
SPECIAL CONCERT

～江崎昌子先生を迎えて～

第1部 奥州市の小さなピアニスト達による
コンサート



江崎昌子から 小さなピアニスト達へ♡
練習室から飛び出した音楽の贈り物

第2部 「バッハとショパンが手を繋ぐ練習室から」
J.S.バッハ インベンション・シンフォニアより
ショパン ノクターンより

第3部 「練習室は夢見るところ♪」
ドビュッシー 子供の領分 朗読(佐藤由美子)

「練習室から飛び出した! 3拍子」
ショパン ワルツ第1番「華麗なる大円舞曲」
第6番「小犬」第7番 第9番「別れ」風?
マスネ 「狂ったワルツ」
サンカン「オルゴール」
ピエルネ「演奏会用エチュード」



江崎 昌子

洗足学園音楽大学 教授
日本ショパン協会 理事



2025. **8/9** (土) 奥州市文化会館 中ホール

開場 15:30 開演 16:00

入場料 一般2,000円 高校生以下1,000円 親子券2,500円

プレイガイド 奥州市文化会館 前沢ふれあいセンター
下記のお問い合わせ先へ

主催 岩手県ピアノ音楽協会 奥州支部

後援 一般社団法人 岩手県ピアノ音楽協会
岩手日報社 岩手日日新聞社 胆江日日新聞社
奥州エフエム 音楽の森ヴァース

お問い合わせ先

支部公式LINE



高橋久美子音楽教室(0197-27-0012)
さとう音楽教室 (0197-24-4425)
外川昌子ピアノ教室(0197-35-7477)

第1部 出演者

木村 律葵(水沢南小学校 1年)	千葉 紗奈(前沢小学校 5年)
木村 結華(水沢南中学校 1年)	生田 舞子(水沢小学校 6年)
及川 莉叶(水沢小学校 2年)	及川 純怜(水沢中学校 1年)
高橋 千紗(水沢小学校 2年)	野坂 一陽(水沢中学校 1年)
千田 璃子(前沢小学校 4年)	高橋 優日(江刺第一中学校 2年)
佐藤ふた葉(常盤小学校 4年)	川村 望実(東水沢中学校 2年)
佐藤つぐ実(東水沢中学校 2年)	熊本 真央(衣川中学校 2年)

江崎昌子 プロフィール

桐朋学園大学を卒業後、ポーランド・ショパン音楽大学研究科修了。

第6回ミロシ・マギン国際ピアノコンクール第1位(フランス)、第4回シマノフスキ国際ピアノコンクール第1位、及び最優秀シマノフスキ演奏賞(ポーランド)。

第21回サレルノ国際ピアノコンクール第1位及び最優秀ドビュッシー賞(イタリア)、第31回日本ショパン協会賞受賞
2010年ポーランド政府より、外国人に贈られる文化勲章“グロリア・アルティス”を受勲。

これまでに国内外のオーケストラとの協演多数。横浜招待国際ピアノ演奏会、NHK・FMリサイタルなどにも出演。

オクタヴィアレコードよりオーケストラ作品を含むショパン全曲録音を展開中。

また、ザレンブスキの国内初の楽譜とCDをリリースし、レコード芸術で特選盤となるなど知られざるポーランドの作品の演奏にも力を入れている。

現在、洗足学園音楽大学・大学院教授、日本ショパン協会理事。



奥州支部の歩み

一般社団法人岩手県ピアノ音楽協会は、昭和41年(1966年)に『岩手県ピアノ音楽研究会』として、当時岩手大学教育学部音楽科の教授で江刺出身の故渡辺精治先生を会長として『岩手のピアノ音楽の向上』を目的として岩手県内各地のピアノ指導者に声を掛けて発足しました。

平成3年(1991年)には、全国に通用する組織として『社団法人 岩手県ピアノ音楽協会』となり、平成26年(2014年)には、『一般社団法人 岩手県ピアノ音楽協会』へ改組し現在に至っており、来年の令和8年(2026年)には60周年を迎えます。

奥州支部は、発会当初は、胆江支部として故菅野通子先生を中心に、故小林博子先生方が活動し、その後小笠原洋子先生、外川昌子先生が入会し活動をしていました。

昭和61年(1986年)には、水沢の会員が増えたことにより、江刺支部と水沢支部に分かれましたが、常に菅野先生を中心に両支部合同で活動していました。

『ミニコンサート』も、子供達の舞台演奏の発表の場にしようと、同年6月に水沢公民館において第1回目を開催し、23名の生徒が出演しました。このコンサートは子ども達に舞台出演の機会をつくり、舞台でのマナーや演奏を聴くお勉強の場として、以後回を重ねてきました。今回は記念すべき第100回目となります。この間、延べ2,361人と、大勢の子ども達が出演して参りました。

当初は、市内の文化施設を利用して、年に1回開催しました。後にZホールが出来てからは、年に2～3回のペースで開催し、東日本大震災やコロナ禍等いろいろなことがありましたが、途切れることなく40年間という長きにわたり、この『ミニコンサート』を継続してまいりました。出演者のなかには、親子二代にわたり出演された方もおり、感慨深いものがあります。

当日は、第1回から第100回までの全てのプログラムを閲覧できる様にしております。

懐かしい名前が見つかると思います。

ぜひ、ご来場し楽しんでいただければ幸いに存じます。